

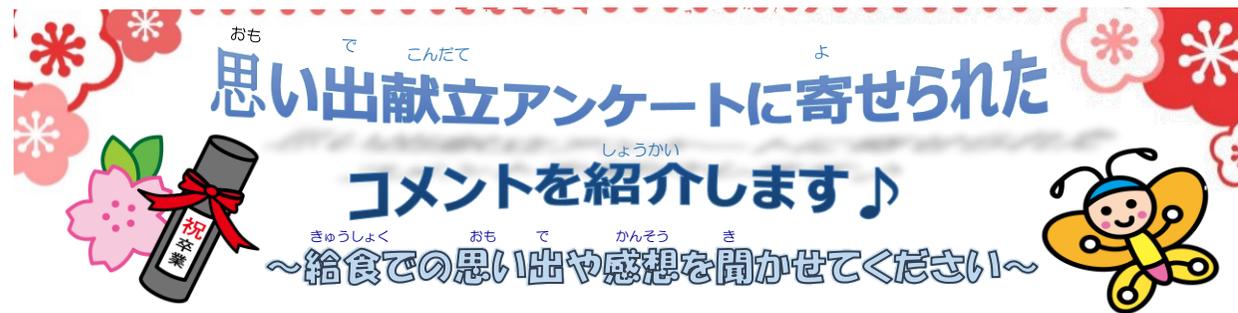
☆ きゅうしょくだより ☆

令和8年2月号
日の出町学校給食センターNo.10
☎ 042-597-3414

あたら とし むか げつ があつ という 間に 過ぎました。今の 学年で 過ごす 時間も 残り 2か月、給食はあと約33回になりました。

給食センターでは毎年、卒業を迎える学年（小学校6年生・中学校3年生）を対象に「思い出献立アンケート」をとり、人気の献立を3月にもう一度提供するという取り組みを行っています。今年度も集計が終わり、3月に向けて準備を進めています。日の出町の児童生徒のみなさんにとって、給食が楽しい思い出のひとつとなれば嬉しいです。

毎年、ラーメンと野菜チップスの献立は不動の人気献立のため、殿堂入りとし、思い出献立の候補からはずしました。さて、今年は何の献立が選ばれたのでしょうか。思い出献立として出すのは小中学校の1位と2位の献立ですが、3月の給食には皆さんが喜びそうな料理をたくさん入れました。不動の人気献立のラーメンと野菜チップスも登場しますので、献立表が配られるのを楽しみに待っていてくださいね♪



季節によって給食のメニューが変わるから、それが楽しみだった。家で出ないメニューがあって、新せんな感じがしてうれしかったです。おいしかった！

給食が1年生のときにはにがてだったけど、給食のあじつけなどが大好きで好きになったし、にがてなしょくざいもすきになりました！！

デザートでみんなの好きな物が出た時や、ジュースが出た時、キャーキャー言いながらさわいでました！

給食で好ききらいをなくせし、食べるのが好きになったことが思い出です。

友達と机をくっつけて食べる時がいちばんおいしく感じた。嫌いな食べ物が出て、がんばって食べてみたら、意外と食べられたのが嬉しかったです。

ハロウィンやクリスマスのイベントにあわせて給食がでたこと。給食は毎日おいしかったです。食べすぎらいなものでも、一度食べておいしかったものを他のところでも食べてみようと思えました。

やっぱり、デザートをジャンケンで取り合ったのが一番の思い出です。あれがなくなると思うと少しさびしいです。今までありがとうございました。

給食のおいしそうなおいがすると、ワクワクしていました。

9年間の学校給食は、僕の学校に行く大きなモチベーションになっていました。本当にありがとうございました。

ありがとうございました。にんじんとコーンはとてもおいしかったので、これからも下級生に出してあげてください。

苦手な食べ物も給食でいつのまに食べられるようになっていて、感激しました。

友達と話して笑って食べた給食は、とってもおいしかったです。

すごくおいしかったです！！たくさんおかわりできるようになりました。給食を食べると、午後の授業も頑張ろうと思えます！！

9年間の学校生活の中で、給食の時間が一番の楽しみでした！！学校給食で初めて食べたもの、知ったもの、色々な思い出があります。9年間おいしい給食をありがとうございました。

私の学校に行く理由ランキング第一位は給食であり、私の生きがいであり、energyでございます。9年間、おいしく栄養満点な給食をありがとうございました。

給食があるから授業をがんばれました。

元気がなかった時に、給食でがんばれた。

給食のおかげで気分があかるくなった。

ミートソースがおいしいです。

きらいだったツナが食べられるようになった。



HPはこちら



日の出町学校給食
七夕の一日はこちら

年中行事に 欠かせない

大豆と小豆のおはなし

2月といえば、豆をまいて鬼を追い払う節分の行事があります。節分は季節を分ける日という意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことを指します。年に4回ありますが、昔の人は立春を1年の始まりと考えていたため、その前日の節分が特別な行事として現代に伝わっています。



なぜ、節分に豆をまくの？



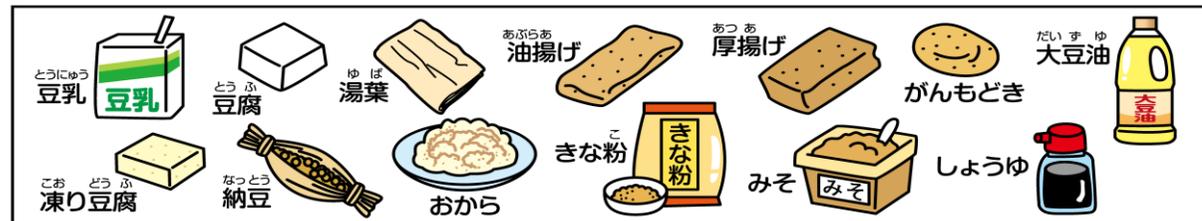
鬼は外、福は内。季節の変わり目は体調を崩しやすくなる人も多いと思いますが、昔の人は、これを「鬼（邪気）」の仕業と考えていました。災いや疫病をもたらす鬼を追い払い、幸福を招くための風習が「鬼は外、福は内」の掛け声で行われる豆まきです。豆が使われるのは、「魔滅（鬼をほろぼす）」につながるという説や、いった大豆が「豆をいる＝魔目（鬼の目）を射る」につながるなどの説があります。豆まきの後には、自分の年齢の数、または年齢+1個の豆を食べて健康を願う風習もあります。豆まきには大豆のほか、落花生を使う地域もあります。

※いり大豆やナッツ類は、5歳以下の子どもでは窒息の危険性があるので食べさせないようにしてください。

大豆の“豆”知識

大豆は、体をつくるタンパク質を多く含むことから「畑の肉」と呼ばれます。煮豆など料理に使われるほか、さまざまな食品に加工され、日本人の食卓に欠かせない食べ物です。

大豆からできるもの



協同乳業株式会社東京工場が、自治表彰されました

- 協同乳業は、これまでに日の出町に対し、小中学校給食へのヨーグルトの無償配布や夏休み料理教室への協力の他、工場見学やインターンシップの受け入れ、プリンづくり体験、高校・大学・スポーツ団体への製品提供・協賛など、地域の未来を担う子どもたちへの健康支援やコミュニティ活性化に貢献してきました。
- 今回、食育活動の一環として行っている小中学校へのヨーグルト無償配布が評価され、令和8年1月13日に日の出町より自治表彰されました。
- 協同乳業では、令和3年度の1月から、日の出町の学校給食に毎月1回健康投資ヨーグルトを無償提供して下さっています。大切にいただきます。



冬の食べもの・ことわざクイズ

○に冬の食べものを書いて、ことわざを完成させよう！
下の絵と○の数、[]がヒントです。

Q1 ○○○○ ときの医者いらず

○○○○は、おなかの調子をととのえ、消化をよくする野菜なので、収穫できるとみんなが健康になり、医者がいらなくなるという意味。

Q2 ○○ は ○○ 屋

○○はだれでもつくことができるが、○○屋がつくものが一番うまいという意味で、それぞれの専門家に任せるのが一番だということ。

Q3 かん 寒 ○○ 寒ばら寒かれい

寒い時期においしくなる魚を、3つ並べてリズム良く並べたことわざ。

Q4 い 煎り ○○ に花が咲く

節分に使う○○は煎っている（火を通す）のに花が咲いたという意味で、ありえないことが実現する、また衰えていたものが再び勢いを盛り返すことのとえ。

Q5 あつもの 羹に懲りて ○○○ を吹く

あつもの羹（熱い汁物）でやけどしたので、冷たい○○○を食べる時もフーフー冷ましてしまうという意味で、前の失敗に懲りて、必要以上に余計な心配をすることのとえ。

ヒント



こたえ Q1=だいこん(大根) Q2=もち(餅) Q3=ぶり(鰯) Q4=まめ(豆)
Q5=なます(鱺)・・・酢の物のこと

